



下地を補強し、 上塗り塗料の密着性を高める

油性シーラー

強力下塗り剤

コンクリート・モルタル・ブロック・
スレート瓦・セメント瓦などの下塗りに

強力浸透タイプ
速乾タイプ

(社)日本塗料工業会登録
登録番号 A02069
アルマリード
放散等級 F☆☆☆☆
商合せ先 http://www.toryo.or.jp
建築基準法で定められたホルムア
ルデビドの放散量が最も少ない区分
で、居室内に無制限に塗装できます。

無鉛塗料
鉛・クロム化合物は
使用していません。

透明(クリヤ)

1L

標準塗り面積
(1回塗り)

5~8m²
タタミ3.0~4.8枚分

乾燥時間

夏期/10~30分
冬期/30~60分

上塗り時間の目安

夏期/3時間以上
冬期/6時間以上



うすめずにつけて下さい。

注意書きをよく読んでから使用して下さい。



下地を補強し、
上塗り塗料の密着性を高める

油性 シーラー

強力下塗り剤

コンクリート・モルタル・
ブロック・スレート瓦・
セメント瓦などの下塗りに

強力浸透タイプ
速乾タイプ

透明(クリヤ)

1L

商品名 油性シーラー

品名 合成樹脂塗料

成分 合成樹脂(アクリル)、有機溶剤

特長

- スレート瓦・各種セメント瓦・コンクリート・モルタルなどの下地を補強し、上塗り塗料との密着性を向上させます。
- 上塗り塗料との相乗効果により優れた防水性と耐久性を発揮します。
- 本品を下塗りしておけば吸い込みを防ぎ、余分な上塗り塗料がいらない経済的です。

用途

- コンクリート・モルタル・ブロックなどの外かべ・ベイ・屋上・ベランダ・ガレージなどを塗装する場合の下地補強。
- スレート瓦(カラーコロニアアル・カラーベースト等)各種セメント瓦などを塗装する場合の下地補強。(モニエル瓦は除く)

絶えず水がかかったり水につかるところや、いつも温っているところには適しません。
本品は下塗り用塗料です。必ず上塗り用の塗料を塗装して下さい。

塗装方法

- ①はがれかかった古い塗膜は、皮スキ・ワイパープラシなどを使用して十分に取り除きます。
- ②ひび割れや穴などは、あらかじめセメントやコーキング材などで補修しておきます。
- ③塗る面の汚れ・ホコリ・砂・コンクリートのアグ・カビなどをとり、水洗いしてから十分に乾かします。
- ④油分はペイント用すすめ液で拭いてよく落とし、十分に乾かします。
- ⑤塗料がついては困るところは、あらかじめマスキングテープなどでおおいます。
- ⑥フタを開ける前に容器ごと振り動かして中の塗料を十分に混ぜてから、口の広い金属等の溶けない容器に必要量を移します。
- ⑦うすめずにそのまま塗ります。
- ⑧コーナーや塗りにくいところは先にすじかいのバケで塗っておきます。
- ⑨広い面積の部分はローラーバケ・平バケなどを使うと、早く楽に塗ることができます。
- ⑩吸い込みのある下地には、1回目の塗膜が十分に乾いてから、2回塗りをします。
- ⑪マスキングテープは塗料が手につかなくなったらはがします。

上塗り

本品塗装後、夏期3時間(冬期は6時間)以上乾燥させてから、上塗り用の塗料を塗装して仕上げて下さい。

用具の手入れ方法

塗料が乾かないうちにラッカーウスメ液で洗って下さい。

保管上の注意

- ①幼児の手の届かないところに保存し、子供が誤飲・誤食・いたずらをしないように注意して下さい。
- ②直射日光や火気のある場所、自動車内などの高温になるところ、容器がさびやすいところには置かないで下さい。
- ③残った塗料はしっかりとフタをしめて保管し、できるだけ早く使い切って下さい。

取扱い上の注意

- ①表示の用途以外には使用しないで下さい。
- ②火気のあるところでは塗らないで下さい。
- ③溶剤蒸気を吸入しないよう、目に入らぬよう、また誤飲しないように注意して取扱って下さい。
- ④有機溶剤が含まれているので、塗装中、乾燥中とともに換気をよくして下さい。使用している原材料の影響で乾燥後もしばらくの間は塗料の臭いが残ります。
- ⑤取扱い中は手袋等を着用し、皮膚に触れないないようにして下さい。
- ⑥塗料がついても支障がない服装で作業して下さい。
- ⑦塗装は雨の降りそうな日や湿度の高い日を避け、天気のよい日に塗って下さい。
- ⑧シリコン系・フッ素系その他の特殊防水処理をした面や、シーリング材等の一部には、塗料が付着しないことがあります。
- ⑨旧塗膜に塗装する場合、旧塗膜が浮き上がってはがれたり、旧塗膜の成分の影響で上塗り塗料がはじいてきれいに塗れない場合があります。
- ⑩あらかじめ目立たない部分で試し塗りをして、塗る面のツヤの変化・乾燥性・下地への影響・密着性・仕上がり状態などを確かめてから塗って下さい。
- ⑪塗り過ぎると上塗り塗膜にヒビ割れを生じることがあります。
- ⑫屋根を塗る場合は、降りる所が最後になるように、順序を考えて塗って下さい。また、転落事故のないよう十分注意して作業して下さい。
- ⑬塗り面積・乾燥時間などは、素材・塗り方・気象条件の違いにより異なります。
- ⑭新しいコンクリートやモルタル面に塗る場合は、施工後3週間以上経ってから塗って下さい。
- ⑮吸い込みが著しい場合は、くり返し塗って下さい。
- ⑯容器は塗料を使い切ってから捨てて下さい。
- ⑰やむをえず塗料を捨てるときは、新聞紙などに塗り広げ、完全に乾かしてから一般ゴミとして捨て下さい。

危険



- 引火性あり ●皮膚刺激 ●強い眼刺激 ●発がんのおそれ
- 生殖能または胎児への悪影響のおそれ
- 器管の障害 ●呼吸器への刺激のおそれ
- 眩気やめまいのおそれ ●水生生物に非常に強い毒性

上塗り

- 目に入った場合には、直ちに大量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 蒸氣・ガスなどを吸い込んで気が悪くなつた場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合には、多量の石鹼水で洗い落とし、痛み又は外観に変化のあるときは、医師の診察を受けて下さい。

救急処置

- 第2石油類・危険等級II・火気厳禁
合成樹脂クリヤ塗料(A-005)

株式会社 アサヒペン

大阪市鶴見区鶴見4-1-12
<http://www.asahipen.jp>

アサヒペンお客様相談室
06-6934-0300

プロテクター: プラスチック (PP)
中瓶 : プラスチック (PE)
容器キャップ: スチール

日本製 00-1205

